



世界に希望を生み出そう

Rotary



勝浦ロータリークラブ週報
<http://www.katsuura-rc.org/>

2023-24年度 NO.6 TOTAL 2760回 令和5年8月18日

★国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー

国際ロータリー第2790地区

★ガバナー 鶴沢和広

★第6グループガバナー補佐
手塚節

第2790地区 地区委員

★奨学生・学友 久我守正

★青少年交換 三上直哉

★会員増強・退会防止

吉田理愛

★環境

磯野典正

★米山記念奨学 内村 愛

★社会奉仕 中村吉政

★ロータリー財団統括

漆原摂子

★地区資金監査 神村彰男

勝浦ロータリークラブ

★会長 岩瀬洋男

★幹事 久我守正

クラブ会報公共イメージ委員会

佐久間淳宏、水野正則

月間テーマ

【鶴沢鶴沢】結成結成

会長挨拶



皆さんこんにちは、

先週11日は早朝より興津海岸の清掃にご協力いただきましてありがとうございました。

ブリーフラッグの前で写真を撮っていただきました。

そのまま14日に宝さがし、灯籠流し、花火の打ち上げと行きたかったのですが残念ながら台風7号の影響で、今日18日に延期になりました。今日は終わり次第すぐに帰らしていただき準備に加わりたいと思っています。ロータリークラブからは寄附もいただいております。関係者として心より御礼を申し上げます。

それから、幹事さんより報告が有りましたが、8月7日には交換学生の片倉さんがオーストラリアに15日には吉野さんがアメリカに出発しました。明後日20日に二人のインバウンド学生の来日、27日にはオリエンテーション、他にも大多喜高校に行きます、茂原高校に行きますと、青少年交換委員会は忙しです。同じく20日は世界ポリオデー地区啓発イベントの、千葉の親子三代夏祭りinポリオ根絶祈願お神輿担ぎイベントに参加の方もいらっしゃるかと思います。

大変ですが、よろしくお願いたします。さて、7月から始まった新年度も今日までに2回のガバナー補佐の訪問があり、夜間例会を含む、5回の例会を終えました。

今日6回目は加藤正倫（まさのり）政策統括監の卓話となり、いよいよ今年度第2章に入った感じがします。政策統括官は昨年4月からの任務ですが、行政の重要な判断をするポジションを務めておられます。

初めて来た土地で、たくさん地域の勉強をされておりまして、すでに私より勝浦の事を知っていると思うほど努力をされている方だと思っております。

今日の卓話は、私はタイトルを伝えただけで、話の内容は全くわかりません。

皆さん楽しみに聞いていただければと思います。

それでは、本日もよろしくお願いたします。

加藤正倫（まさのり）政策統括監

出身は香川県丸亀市で3児の父

国家公務員の採用は会計検査院で東日本大震災に係る除染（環境省）、年金（厚生労働省）、エネルギー（経済産業省）などに関する検査を担当。

それから国土交通省の土地・建設産業局（現不動産・建設経済局）で建設、不動産、土地に関する法令の取りまとめなどを担当していました。

幹事報告

本日のゲスト及びビジターをご紹介します。

勝浦市 政策統括監 加藤正倫様

米山奨学生 李けんえい君

- 1) 米山奨学生 李けんえい君に奨学金をお渡しします。
- 2) 地区より シンガポール国際大会千葉ナイトの案内が届いております。2024年5月25日土曜日18:00より開催予定です。
- 3) 地区より 世界ポリオデー地区啓発イベントのタイムスケジュール改定のお知らせがとどきました。
8月20日 13:00より受付 13:30 セレモニー開始 15:51 お神輿練り歩き開始
16:44 お神輿練り歩き終了 18:00～ エンド・ポリオ・ナイト開催です。
参加希望の方は幹事の私まで。
- 4) 地区より 秋田県大雨災害支援金についてのお願いです。
7月の大雨により、秋田県全域は河川の氾濫による冠水被害や土砂崩れによる大きな被害が生じており、ガバナー会を通し第2540地区（秋田県）より災害支援要請が入っております。
- 5) 地区より 「2025年規定審議会制定案提出のお願い」が通達されています。決議案の提案ある方には資料をお渡ししますので幹事まで連絡ください。
- 6) 2023-24年度前期の会員証をお手元に配布してあります。ご確認ください。
- 7) 8月7日月曜日に交換学生の片倉さんが留学先に出発いたしました。三上直哉君小林淳一の2名がお見送りいたしました。また8月15日交換学生の吉野ゆなさんが留学先に出発いたしました。西崎和治君渡邊昌俊君小林淳一君の3名で羽田空港までお見送りいたしました。
- 8) 8月20日に交換学生が来日する予定です。羽田空港と成田空港に別々に到着いたします。青少年交換委員会の皆様宜しくお願い致します。
- 9) 先日FAXでご案内させていただきました、地区大会の参加確認ですが、本日が報告締め切りとなっております。ご報告いただいていない方は本日中にご報告くださいますようお願い致します。

奨学金贈呈



米山奨学生 李軒睿君

こんにちは、お久しぶりです。今月長野県で行われたインカレに参加しました。1回勝つ事ができました。昨年9月に弓道を始めて、こういう成績を頂いて、とてもうれしかったです。男子は団体戦で優勝しました。男子個人は2位、女子個人は3位でした。そしてこの夏休み期間で自分は来月弓道の審査を受ける為に今は毎週2回、東京に通い偉い先生のご指導を受けています。

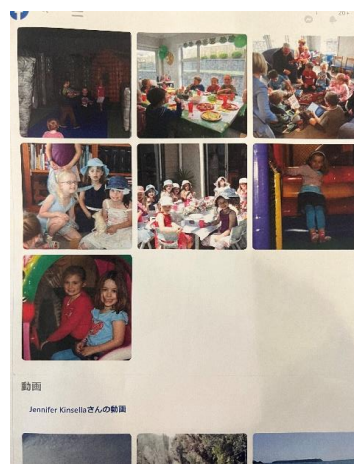
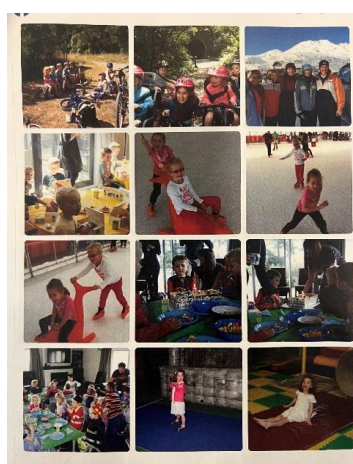
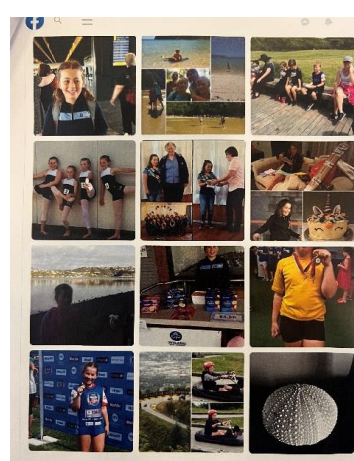
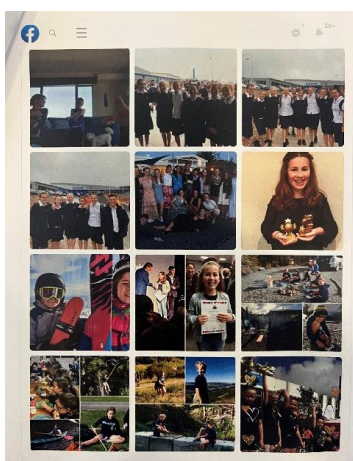
委員会報告



訃報報告 千葉正徳君



ジェニファーマークスさんが血液の病気で
お亡くなりになりました。享年47歳。
1992-93年度長期交換学生、勝浦高等学校
に通学。
ジェニファーのお母さまから届いた写真です。
ジェニファーの家族にお悔やみを申し上げて
ご報告とさせていただきます。



会員選考増強委員会 委員長 小林悠紀君

会員選考増強委員会からです。来週は会員選考増強委員会のクラブ協議会が
ございますので、皆さんよろしくお願いたします。

ニコニコBOX



本人誕生日 西尾誠君
今後ともよろしくお願
いします。



配偶者誕生日 中村吉政君
今度帰って来た時にミニ
チュアのサボテンをプレ
ゼントします。



配偶者誕生日 中村昇君
これからも元気で仲良
く過ごしていきたい
と思っております。



フリー 関裕仁君
関東初、勝浦市と郵便局が
スマートスピーカーを使った
見守り事業を締結しまし
た。



フリー 千葉正徳君
長い事青少年交換事業に
従事した者としてジェニ
ファーマークスの御霊に
対し入れさせていただきます。

本日のプログラム

ゲスト卓話 勝浦市政策統括監 加藤正倫様「どうする勝浦 どうなる勝浦」



皆さんこんにちは。このような場にご招待いただきまして、誠にありがとうございます。勝浦市役所で政策統括監をしております。加藤と申します。本日はよろしくお願いいたします。私は昨年の4月に国の方から勝浦市の政策統括監として着任致しました。今回ロータリーさんにお邪魔するにあたって、これまでのキャリアとか勝浦でこれまでやってきたこととお話させていただきます。先ほどアナウンスがありましたように、私は香川県丸亀市で生まれて、兵庫県の尼崎市で10年、それから香川県丸亀市に戻って10年と言うような形で育ってきました。大学に上がる頃に母方の祖母が風呂場で倒れてしまってパーキンソン病になってしまいました。私は介護とか医療とか全く興味がなかったんですけど、そういった現状にこう直面して進路変更して福祉系の大学に進みました。ただ今まで思い描いてた人生と違い色々悩むところがあってドロップアウトしそうな時もあったんですけども、

そんな時に海外を少し経験させていただいて、帰国をしました。それから北九州市の公立大学でアドバイザーをしながら研究活動を2年しておりました。これからどうしようかなと思っていたところ、国家公務員募集のポスターを発見しまして、4月に応募して、7月に国家公務員になりました。まさかこんな立場に私になるなんてというような人生をこれまでに歩んでまいりました。私のおじいさんも父親も新聞記者です。報道一家で自由奔放に育てていただきました。すごく感謝しておりますが、常々事実というか、本質を見極めるそういう癖をつけなさいと言われてきました。新聞に書いてあることがすべてだと思ふなと言うように育てられてきました。それは行政官として非常に生きているなと思います。私は会計検査院で採用されましたが、もともと福祉とか心理とか社会学みたいな人文系の人間でしたから、会計の知識も簿記の知識も経済の知識もあんまり持っていませんでした。ただ国家公務員総合職の試験を受けて実際の採用倍率は2万人受験して2000人の合格者の内、内定がでるのが600人ぐらいなんです。合格をもらって一番に誘ってくれたのが会計検査院でした。会計検査院の仕事はざっくり話すと0.5になってしまっている仕事を1に戻すという仕事です。私が最初に担当したのは東日本大震災関連で除染をする、あるいは復興で物を建てる、そういった現実があって不適切なものがあればそれを是正していったのが最初でした。それから国会に各省が詰所を置いてるんですけども、国会の中を回って各省の情報取りをするという役割がありまして、とんびと呼ばれる仕事を経験しました。それから年金の担当後、国土交通省に移って、所有者不明土地法、建設業法、宅地建物取引業法、などに関連する法律のとりまとめというこれまでとは全然違う仕事をしておりました。会計検査院は0.5を1にする仕事だったんですけど、国土交通省は0から1を作るという仕事を学んできました。勝浦市に来る前の1年間は東京電力の決算を担当していました。当時、福島第一原子力発電所の廃炉に何兆円、賠償にその何倍もの費用がかかる。菅内閣で処理水の放出の方針が出た時期で少しハードでした。ただ、そこでやはり先ほども申し上げた通り、この問題の本質ってどこなんだろというのを常に持ち続けて仕事をしてきたので、ここまで耐えられたのかなと言うような思いです。そして昨年の4月勝浦市に赴任になって、赴任の5日前に3人目の子供が生まれたばかりで、3人の子供と妻を東京において単身赴任しておりました。今年に入って念願が叶いまして、家族5人で勝浦で暮らしています。これまでの話をして「どうする勝浦 どうなる勝浦」の本題に入っていくんですけども、国家公務員は3年から長くて4年。短くて2年ぐらいずっとジョブローテーションをしていきます。

ジョブローテーションするんですけど、そこで任される仕事は再現性が高くないといけませんし、担当者が変わると変わってしまうというような可変性のもではいけないと思います。私は仕事をするにあたって普遍性と再現性というのは非常に重要視しています。勝浦市に来てそれもそれは変わりません。私は1年半しか仕事をしてないんですけども、例えば普遍性で言えば私がやった事業だから変えてくれるだとか、そういう性質のものではなく、私がいなくても変わらないように仕組みだもは人づくりでした。今年度4月から勝浦市役所の職員を私の古巣である会計検査院と国土交通省に1人ずつ出向させました。会計検査院は、農林水産検査第3課で水産担当をしています。そこは水産庁が直轄でやる事業と、水産庁が補助金を出して自治体がやる事業を日本全国回ってみて、それが0.5になっているものを1に戻すという仕事をしてきています。もう1人は国土交通省の国土政策局広域地方政策課というところで日本の国土をどのように使っていけばいいかという計画作りをしてくれています。勝浦市でも色々な経験ができるんだけど、国との人事交流があることでまた違った経験をしてもらえる。そういう経験を常に勝浦市に残し続けられるという意味で、私は普遍的に人間づくりができるチャンネルを1つ、この1年半で作れたかなと思っています。もう1つの再現性の方は、私がいなくなっても同じようにできるか、何の事業でもやる時にどうという解釈でこれを立論して行ったのか、そういう解釈を残して行きたいと思っています。いろんな事業があるんですけども、1つは今年度から、わかしお特急券の補助金を新たに新設しました。その財源はふるさと納税です。ふるさと納税を使って市内に在住している方が千葉とか東京に働きに出る時にわかしおを、もっと使いやすいようにというのは、普通の話なんですけど、勝浦市は全国でも珍しくて、勝浦市外に住んでる人で、勝浦市に働きに来てくれる人にも補助金を出しています。これは日本全国でもすごく珍しい制度で、勝浦市の税金を市外の人に使っていることになるからです。実際に議会の中で勝浦市の税金なのになんで市外に住んでる人に補助するんだと、問いかけられたことがあります。ただよくよく考えてみると、ふるさと納税というのは勝浦市に住んでない方が勝浦市に納税をしてくださる、そういう財源なわけです。つまりふるさと納税を勝浦市だけで使わなきゃいけない、とした考えはやめましょうという話をしました。勝浦市を良くするため、勝浦市に納税してくれた勝浦市に関係のある人にも広く補助しましょう。ふるさと納税をしたんだけど、もらえるのは返礼品だけで後の裨益効果ってほとんどないじゃないかっていう世界観をやめましょう。そういう制度設計のもとで、すごく小さい事業ですけども、特急券の助成を始めました。ふるさと納税を市内の人だけに使うだけではなくて、市に関係のある人にも還元して行きましょう。そういう解釈、考え方を残していく取り組みを再現性の1つとして取り組んでおります。また別の点では、今年度情報関係いわゆるDXを強化するために情報政策課というのを新設しました。等しく便利に等しく満足のいく生活をしましよと、その方法の1つを情報とかデジタルとして取り入れていく。それから生活環境のほうに環境保全係、これは脱炭素を推進する部署を作りました。勝浦は涼しいと言われていますが、日本も全世界的に見て温暖化が進んでいます。この100年以上猛暑日のない勝浦をもう100年続ける、これは勝浦にしかできない事業だと思っています。ただお金を使うのではなく民間の力もお借りしながら、例えば脱炭素のための株式会社を立ち上げるとか、今まであまり聞いたことのないような政策を少しずつやっつけていこうと考えていますが、私1人ではなにもできません。地域の皆様のご理解をいただきながら、いろんな事業を1つ1つ丁寧に本質を見極めながら、やっていきたいと思っています。このような場にお誘いいただいて、お話をさせていただけるのも非常に良い機会でした。誠にありがとうございました。今後とも勝浦市役所全力で市民の皆様方のために、いろんなことにチャレンジして行きたいと思っていますので、ご支援それからご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

会長謝辞



加藤さんありがとうございました。本質を見極めろと言う事の中であつたんですけども、普遍性と再現性の話を聞いて勝浦ロータリークラブも単年度制の中でどうこれをご維持していくかっていう1つの政策性があると思います。そういった意味では、非常に参考になりました。なかなかそう割り切れないところもあると思ったんですけど、1つの例として勝浦市外の人にふるさと納税を使う。議会でこの質問がでた時に答弁されたのが加藤さんでした。私も聞いていて腑に落ちる説明でした。今日も非常にわかりやすいお話をされていると思って聞いておりました。いろいろこれからも一緒にご活躍いただきたいと思います。ありがとうございました。

8月11日海岸清掃奉仕活動 興津海岸海水浴場



例会オフショット



出席報告 会員数37名 出席免除対象者8名 出席者数21名 MU4名 欠席者数3名 出席率91.89%

次回例会

- 8月25日 クラブ協議会（会員選考増強委員会）
- 9月1日 クラブ協議会（ポリオデイ）
漆原財団統括委員長、久我幹事
- 9月8日 新会員卓話（井澤一昭君）
- 9月15日 休会（勝浦地区 祭礼）

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場所 ホテルブルーベリーヒル勝浦
 勝浦市興津1920
 事務局 久我守正 勝浦市新官665
 TEL0470-73-0325
 FAX0470-73-0343